

5 戦略

Hondaのサステナビリティ 13

持続的な成長のために 14

2030年ビジョン 15

地球環境負荷ゼロ達成に向けた
取り組み 16

マテリアリティ分析 19

Hondaの取り組みとSDGs 20

— サステナビリティマネジメント体制 ... 23

ステークホルダーエンゲージメント ... 24

研究開発 28

イノベーションマネジメント 29

サステナビリティマネジメント体制

サステナビリティ課題の特定と推進体制

Honda は、内外環境認識を踏まえた全社の方向性と、コーポレートとして取り組むべき重要課題を合意することを目的として、最高経営責任者（CEO）を議長とした「コーポレート統合戦略会議」を設定しており、その中でサステナビリティ課題への方針や取り組みの議論・検討を行っています。

今後も「フィロソフィーに根ざした企業活動全体を世の中に示していくことで存在価値を高め、社会からの正当な評価につなげる」といった活動を継続しながら、サステナビリティ視点を反映した全社戦略を立案していきます。

また、モビリティカンパニーとして最重要課題である環境安全領域のさらなる推進強化として、CEO を議長とした「世界環境安全戦略会議」を設定しています。

環境領域の戦略には気候変動対応も含まれており、世界環境安全戦略会議において定めた CO₂ 排出量の削減目標については、取締役会で決定されています。

これらの会議体で検討された重要課題を踏まえて、経営会議や取締役会で全社戦略を決定し、各本部・統括部、各子会社の方針・施策として実行しています。

サステナビリティマネジメント体制（2020 年度～）

